

湯梨浜中学校だより



『礼輪笑活(れいわしょうかつ)』

湯梨浜町立湯梨浜中学校
校長 梅津 寿文
令和2年5月8日

○昨日、5月7日に学校を再開しました。生徒たちの朝の登校する姿はさすがに、今まで以上の元気な挨拶の声を聞くことができました。中にはすれ違う時に「宿題があと一つできませんでした！」と言って玄関に向かって行った男子や「ヘルメットをかぶったまま歩いて校舎に向かう」うっかりさんが数名あったりして、とても微笑ましい光景も見られました。こうした当たり前の光景が見られることのありがたさ、制限をしながらでも授業や部活動ができる喜びを改めて感じました。そして、日本だけでなく、世界中の子どもたちの学校生活が一日も早く平常どおりに行えるように願っているところです。そこで、それを実現させるための具体策としての再確認が以下のとおりです。

- 1【感染症対策の徹底】 ①家庭での毎朝の『検温・かぜ症状の確認』 ②手洗い・マスク着用・咳エチケット等の徹底 ③生活用品・教材教具等の消毒
- 2【3密の防止】 ①換気(2方向の窓を同時に開放) ②人との間隔を取る配慮
- 3【感染リスクへの配慮】 ①スクールバス等での座席(一つの座席に一人を原則に、できるだけ離れて)



昨日の【給食のようす】



【サッカー部の練習】



【バドミントン・バレーボール部の練習】

○本来でしたら4月末には例年どおり「参観日・PTA総会・歓送迎会」を開催し、総会の最初に「学校経営方針や校長としての想い」等を以下の内容で話させていただく予定でした。

- 1 本年度の学校経営方針については、4月17日号の「学校だより」に載せたとおり。「校長の想い」は、今年も『礼輪笑活(れいわしょうかつ)』のまま、「本物の楽しさや喜びを感じた時に、自然に浮かぶ最高の笑顔が溢れている学校づくり」に取り組むと同時に、楽しいことばかりでなく時にはあえて「苦しいことやつらいこと」にも挑ませたいと思います。
湯梨浜の子どもたちが ①「将来、どんな環境の中でも、一人であくましく生きていけるように」 ②「周りの雰囲気にならされることなく、自分の考え方・持ち味が発揮できるように」 ③「文化部は少しでもレベルの高い個性的な作品作りや研究・演奏活動をめざし、運動部は戦う以上は勝ち上がって優勝する。負けても何か一つでも得てくること」ということを願い、「一段でも高いステージを経験してほしい」ということです。しかし、今年はこの新型コロナ対策のために、ことごとく行事や大会・発表会等々が中止となっており、「できることに最大限の力をそそぐ」しかない状況です。
- 2 開校以来、地元・地域の方々にはとても温かく受け入れていただいておりますが、現在でも「騒音や深夜の照明・路上駐車等々でご迷惑をかけないよう最大限の配慮」をしています。また、校内放送の自粛、授業開始等のチャイムを鳴らさない「ノーチャイム」。吹奏楽部の練習場所の制限や他の部活動の練習場所や活動内容の配慮も継続して行っています。他にも、夕方からのPTAの役員会や活動についても「19時の開始、20時までには終了」を基本としています。特に冬場は降雪・凍結もあり、可能であれば18時半からの開始も状況次第で必要になります。今年には特に「できるだけ会議や集会を持たない」という方向でPTA役員さん方とも話し合っています。
- 3 ホームページについて、開校以前から準備をして担当が大変苦労してきましたが、現在ではインターネットの「Yahoo! (ヤフー)」でも簡単に検索できるようになりました。内容もさらに見やすく工夫されて、今後は「給食のメニュー」も掲載する予定です。ぜひともご覧ください。

★《連絡》 ・運動部活動の中体連主催の各種大会が中止(駅伝・冬季大会は今後検討)

新聞等の報道で、すでにご承知の方も多いと思いますが、4月末から全国・中国・県の中体連から新型コロナウイルスへの対応のための大会中止が通知されました。運動部の生徒たちの集大成の場までなくなってしまったことは非常に残念でなりません。大会運営やその移動・宿泊等について、生徒や教職員・大会役員等々の関係者全ての「安全・安心の確保が難しい」との判断により決定されました。

今までご支援いただいた保護者の方々、ご指導いただいた各指導者の方々も大変残念な思いをされていることと思います。しかし、一番つらい思いをしているのは生徒の皆さん自身だと思います。これまでの練習や大会での努力を積み上げてきて、なかなか割り切れず納得できないとは思いますが、各競技団体の方々、そして中体連の担当の先生方も状況を見据えながら、何か良い方法はないかと知恵を絞っておられます。生徒の皆さんは「新たな目標」を設定し、まだまだ長い人生、高校生活や次のステージにこの悔しい思いをつなげていってほしいと思います。これからのさまざまな体験や出会いがたくさんあると信じて今を乗り切ってください。